

## 財務諸表に対する注記

- 1 継続組織の前提に関する注記  
継続組織の前提に重要な疑義が生じる状況は発生していない。
  
- 2 重要な会計方針
  - (1) 有価証券の評価基準又は評価方法
    - ア 満期保有目的の債券  
償却原価法
    - イ 子会社株式及び関連会社株式  
該当なし
    - ウ その他の有価証券  
該当なし
  - (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
該当なし
  - (3) 固定資産の減価償却の方法  
該当なし
  - (4) 引当金の計上基準  
該当なし
  - (5) キャッシュ・フロー計算書  
公益法人認定法施行令第6条の規定により作成を省略
  - (6) 消費税等の会計処理  
税込方式
  
- 3 会計方針の変更  
該当なし

4 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	75,000,000	400	0	75,000,400
投資有価証券	48,000,000	0	0	48,000,000
小 計	123,000,000	400	0	123,000,400
特定資産	0	0	0	0
合 計	123,000,000	400	0	123,000,400

5 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金	75,000,400	(75,000,400)	(0)	(0)
投資有価証券	48,000,000	(48,000,000)	(0)	(0)
小 計	123,000,400	(123,000,400)	(0)	(0)
特定資産	0	(0)	(0)	(0)
合 計	123,000,400	(123,004,000)	(0)	(0)

6 担保に供している資産

該当なし

7 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び期末残高

該当なし

8 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし

9 保証債務等の偶発債務

該当なし

10 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
利付国債	48,000,000	47,668,800	△331,200
合 計	48,000,000	47,668,800	△331,200

11 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当なし

12 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当なし

13 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし

14 関連当事者との取引の内容

該当なし

15 キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

該当なし

16 重要な後発事象

該当なし

17 その他

該当なし

## 附属明細書

### 1 基本財産及び特定財産の明細

財務諸表に対する注記「4 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載しているため、記載を省略する。

### 2 引当金の明細

該当なし